

統合失調症 家族教室

平成26年2月6日(木)と20日(木)の2回、嘉穂鞍手保健福祉環境事務所主催にて「統合失調症家族教室」が開催されました。「統合失調症をもつ人への理解～家族が出来る事～」をテーマに、当院から精神科医、看護師、精神保健福祉士、臨床心理士らが参加させていただきました。

初回は、精神科医から「病気と服薬について」、2回目は看護師から「家族の関わり方について」講話をさせていただきました。その後は、両日ともに、当院スタッフがグループに入り、ご家族同士でグループミーティングを行っていただきました。

ご家族としての苦労や悩みを打ち明け、また経験談をもとにしたアドバイスなど様々な情報交換を行う場となりました。私自身、当事者に向き合うご家族の思いを知る大変良い機会となり、貴重な時間となりました。また、ご家族の皆様にとりましても、今回の家族教室を通じて、何かを学び感じて頂くことが出来た時間であれば幸いです。(記事 吉永)



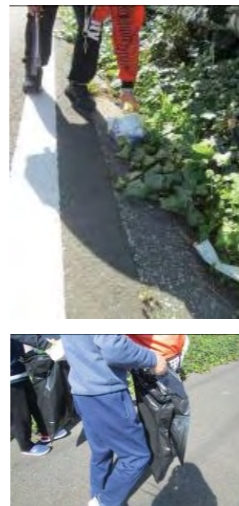
地域活動(エコグループ)

エコグループは6年以上は続いている地域清掃の活動です。

入院患者様が10名程度で週に1回、丸和方面、イオン方面、上頓野小学校方面などいくつかのコースを清掃しながら歩きます。真夏と真冬は気候の関係でお休みしていますが、それ以外は天気が良ければ必ず実施しています。しかし、定期的に行っているもののゴミの量はなかなか減りません。最もゴミが目立つのはイオンに行くまでの200号バイパスの歩道です。空き缶やおかしの袋、弁当の空箱などが多く、拾っても拾ってもきりがないほど落ちていていつもゴミ袋3つ程になります。活動中、「このゴミ袋がひと袋でも少なくなればいいね」と患者様と話をしながら拾っています。

また、活動中に地域の方々に労いの声をかけていただくこともあり、メンバーみんなで充足感をかみしめながら行っています。患者様も積極的に参加して下さるのでこれからも継続していきたいと思っております。

(作業療法士 辻田)



クイズの答え

第①問

$$3 + 9 = 8$$

第②問

$$3 = 8 = 5$$

■発行所

医療法人社団温故会 直方中村病院
〒822-0002 直方市頓野993-1
TEL.0949-26-1522
<http://www.onkokai.jp/nakamura/>

編集後記

今年の3月に、ソチパラリンピックが行なわれました。選手の障がいを抱えながらも、限界に挑戦している姿に心を打たれ、本当にすごいなあと感動しました。当院では、エコグループ活動や統合失調症 家族教室に参加したり、地域に向けて、さまざまな取り組みを行ってきました。これからも地域に貢献できるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



温故会
直方中村病院



vol.32
2014年春号

泰らぎ



場所: 田川郡福智町英彦山河川敷にて

- P1. 表紙、目次
- P2. 職員紹介(阿部看護師)
私から見た直方中村病院Vol.3(直方リハビリセンター)
歯磨き(3病棟)
- P3. 委員会リレー(危機管理委員会)
すこやか
クイズ
- P4. 統合失調症 家族教室
エコグループ



職員紹介

古賀 今年、6月で退職される阿部さんです。早速ですが、何年務められましたか？

阿部 45年です。

古賀 今の職員の中で一番長く務められたことになりますか？

阿部 そうですね！何年か前にもっと長く務められた方がおられました。

古賀 就職された頃の病院はどうでしたか？

阿部 その時は、直方保養院でした。畑と田んぼに囲まれた自然の中に病院があつて、建物は木造の2階建て玄関は引き戸、廊下は板張りで木枠の窓といった、木のぬくもりを感じられたことからか、なんとなく家庭的な雰囲気でした。

古賀 先生はどなたでしたか？面識はあったのですか？

阿部 中村泰山先生でした。直方保養院の創立した年に、父の往診に来てもらったのが中村先生との出会いでした。父が第1号の往診患者と聞きました。

古賀 へ～！中村病院と、何か縁があったのでしょうか！何か思い出深い話はありませんか？

阿部 私の結婚式の披露宴で中村先生が「瀬戸の花嫁」をマンドリンで演奏してもらったことです。

41年経った今でも、昨日のよう思い出します。病院では、盆踊りや餅つき、演芸会等、患者様と一緒にシナリオを考えたり、準備をしたりと色々な行事が楽しかった事を思い出します。

古賀 ほんとに寂しくなりますが、これからも体気をつけて人生を楽しんで下さい。

では最後に一言お願いします。

阿部 長い間務めさせてもらい、皆様のおかげです。感謝しております。ありがとうございました。

阿部
看護師



委員会リレー

前号から始まりました委員会活動のリレーですが、第2回目は危機管理委員会を紹介いたします。

危機管理委員会は当病院において発生又は発生することが予想される様々な事象に伴う危機を未然に防止し、迅速かつ的確に対処するため、当院における危機管理体制及び対処方法を定めることにより、当院の職員、患者様、並びに近隣住民等の安全確保を図るとともに、当院の社会的な責任を果たすことを目的としています。

主な活動としては、皆さんもご存知のように、昨年10月に福岡の医院で、今年3月には佐賀の病院での火災が発生し、入院していた方がお亡くなりになっています。

そのような事がないようにする為に、水消火器を使用した初期消火訓練、患者様を安全に素早く避難させる為に様々な場所からの出火を想定しての避難訓練や、職員を対象として避難器具の使い方や実際に使用してもらったり、動けない方の移送方法の研修会等を実施しています。他にも病院内の消防用設備の点検や災害時の当病院の対応についての検討も行っています。

これからも、入院している患者様の安全を第一に考え、有事の際に職員がしっかりと行動出来るように委員会として活動していきたいと思っています。

危機管理委員会 委員長 瓜生



すこやか増築棟完成しました。

併設の介護老人保健施設すこやか。これまでの65床より80床に増床し平成26年3月1日よりリニューアルオープンいたしました。心機一転、気持ちもリニューアルし、利用者様から更なる笑顔と満足感が得られるように職員一同がんばってまいります。



リニューアルの
目玉！

1. 現在1階のみだったお風呂が、2階、3階にも設置。エレベータで移動することなく、入浴ができるようになりました。もちろん、リフト浴も完備。
2. 通所リハビリテーションのスペースが格段に広くなり、リハビリ機械も充実しました。

私から見た直方中村病院 Vol.3

(社)緑樹会 直方リハビリセンター／川上 唯 精神保健福祉士

いつも当施設ご利用者のメディカルサポートでご協力いただいております。

ご利用者の受診同行等で時折貴院にお邪魔しますが、

接遇に安心感・安定感、設備に清潔感・開放感がある印象を受けます。

ご利用者様も(きつと地域の方も)、信頼のおける病院が近くにあり心強いと話しておられました。

外来でフットワーク軽く活躍されている地域医療連携室ソーシャルワーカー様をはじめ、貴院スタッフ様の一挙一動も当施設スタッフの刺激となっております。これからも引き続きのサポートを宜しくお願いします。



「直方リハビリセンター」

歯磨き

一人のスタッフ、田中恵美子さんの働きかけで歯磨きについての意識が3病棟全体で変わった話です。

病棟での患者さんの歯磨きについてスタッフの意識の低さに悩み、嚙下講習への出張、藤田歯科へ歯科講習依頼、病棟カンファを重ね、スタッフの歯磨きに対する意識改革を行い何度も働きかけたことで、今、確実に患者さんの歯磨きを休日のスタッフが少ない時でも1日1回は確実にできるようになりました。

スタッフ向けの歯科講習を訪問歯科を毎週していただいている藤田歯科さんにご協力していただき、わかりやすく説明していただいたので、歯周病の恐ろしさ、肺炎予防にもつながる事など、歯磨きの大切さを改めて知る事ができました。

また、歯磨きには個々に合った歯ブラシを使う事の大切さも学び、それぞれに適した歯ブラシもご家族へ了承していただき購入しています。

また、確実にできているのは1日1回というところですが、もっと数が増やせるよう病棟スタッフ全体でがんばっていきたくと思っています。



頭の体操に！ マッチ棒クイズ

マッチ棒で作られた計算式が2つあります。それぞれマッチ棒を1本だけ動かし、正しい計算式にしてください。ただし、マッチ棒は折って使ってはいけません。また「＝」を「≠」としてもいけません。

第①問

$$3 + 9 = 8$$

第②問

$$3 - 8 = 5$$